



2010年3月期 決算説明会

シスメックス株式会社

代表取締役社長 家次 恒

2010年5月11日

本日の内容

Chapter 1 2010年3月期 決算総括

Chapter 2 2011年3月期 業績予想

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

Chapter 1

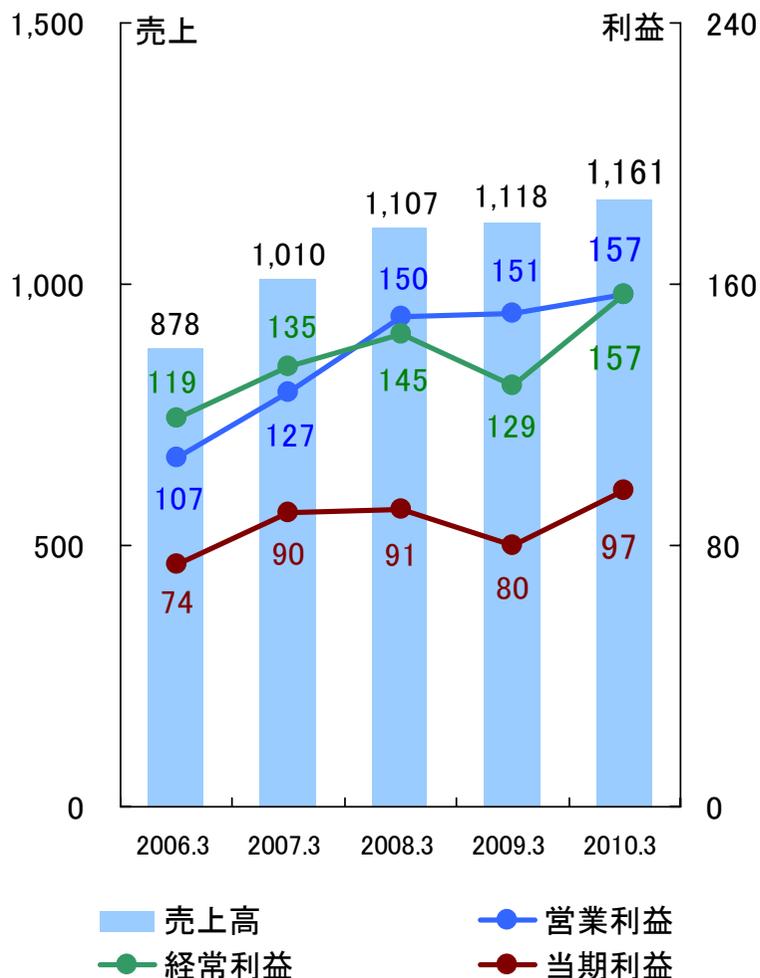
2010年3月期 決算総括

決算総括



(単位: 億円)

(単位: 億円)



	2010年3月期		2010年3月期		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	公表*	構成比	実績	構成比	
売上高	1,161.7	100%	1,170	100%	1,118.4	100%	103.9%
営業利益	157.0	13.5%	150	12.8%	151.3	13.5%	103.8%
経常利益	157.7	13.6%	150	12.8%	129.8	11.6%	121.5%
当期純利益	97.6	8.4%	92	7.9%	80.1	7.2%	121.9%

※公表数値は2009年11月上旬修正

● 円高の影響がある中、海外で伸長し、売上・利益で過去最高を更新

- ▶ 全海外所在地において増収増益
日本所在地は為替換算による内部売上の減少等により減収減益
- ▶ 営業利益は、試薬売上の増加等により増益
経常利益、当期純利益は為替換算の影響が軽減
- ▶ 円高の影響 売上 △70.7 億円 営業利益 △41.7 億円

前年同期の為替レートを適用した場合:

前年同期比 売上高 110.2%、営業利益 131.4%

設備投資 45.4 億円、減価償却費 70.6 億円、研究開発費 112.3 億円

	10.3期	前年同期
1US\$	92.9	100.5
1EUR	131.2	143.5

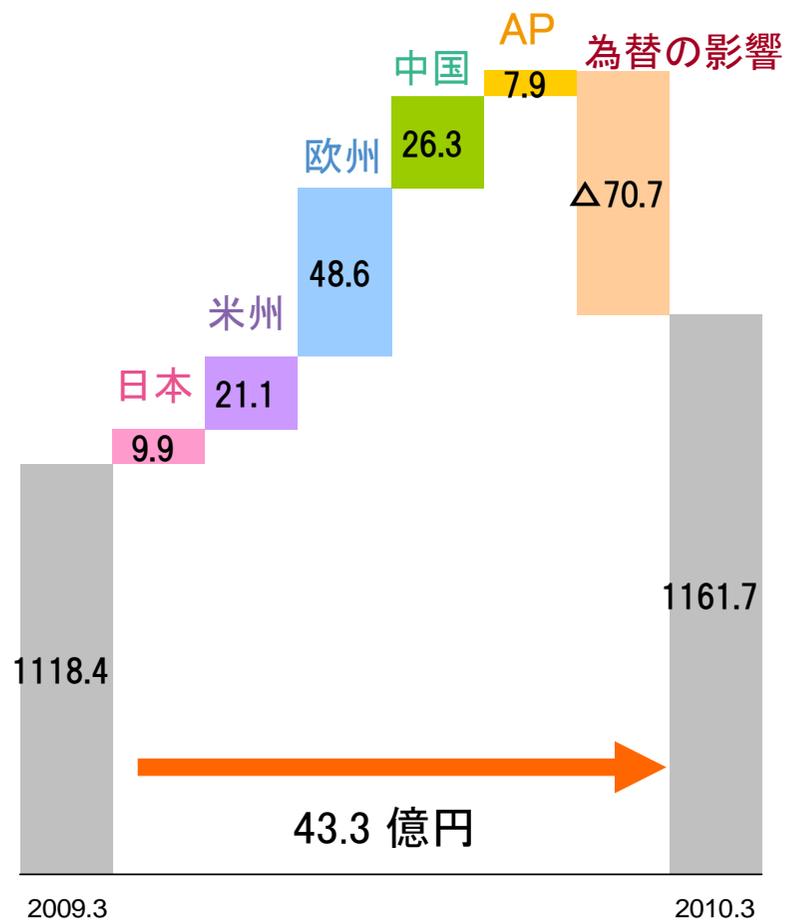
売上高・営業利益の増減要因



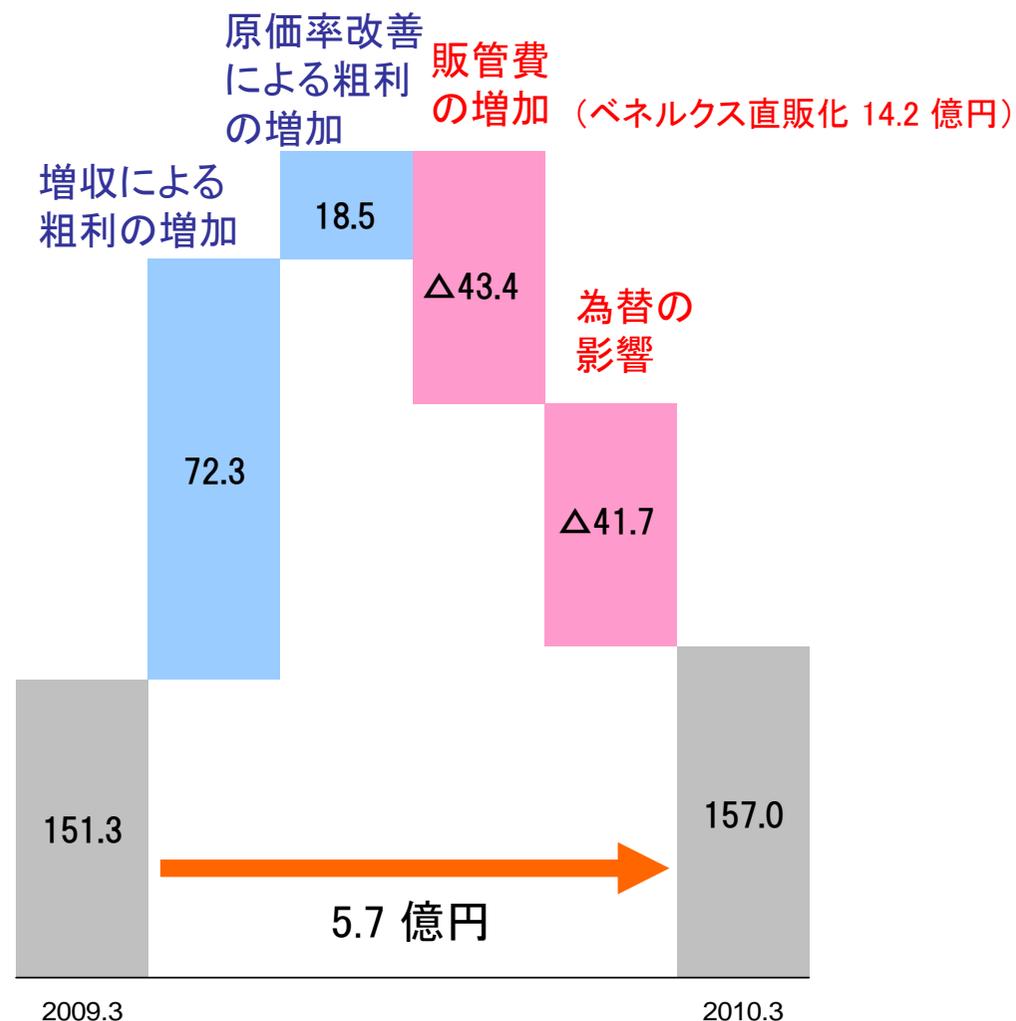
(単位: 億円)

売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



営業利益

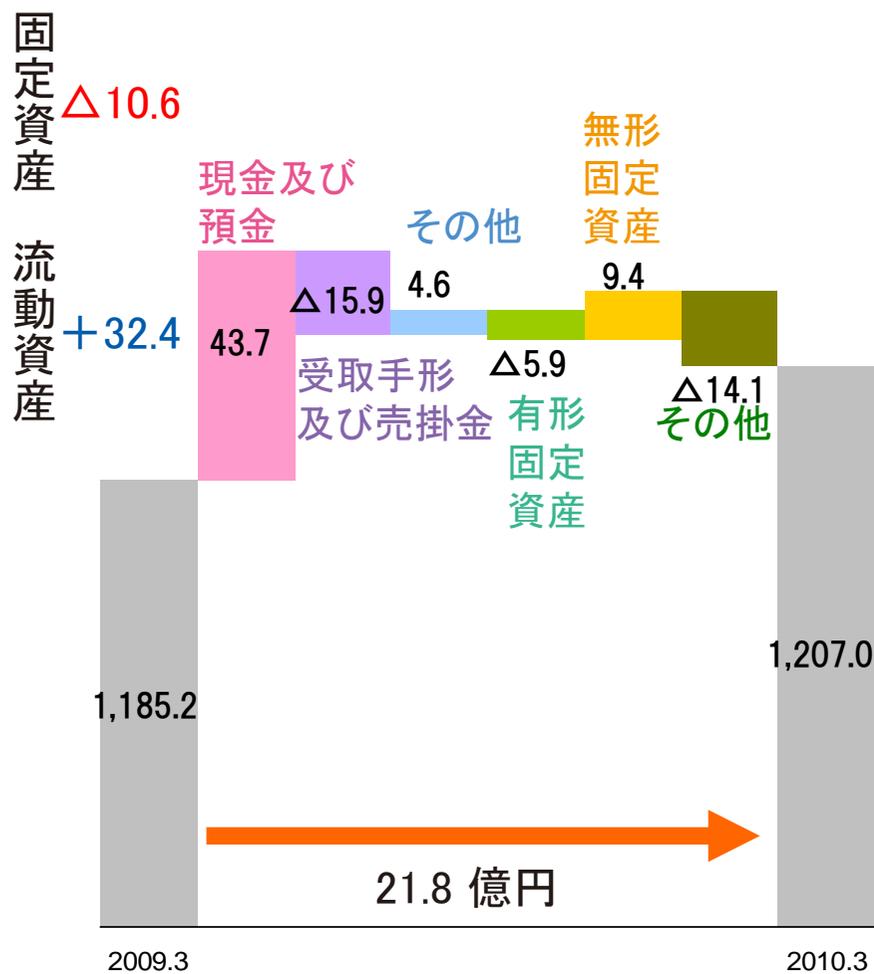


貸借対照表の増減要因

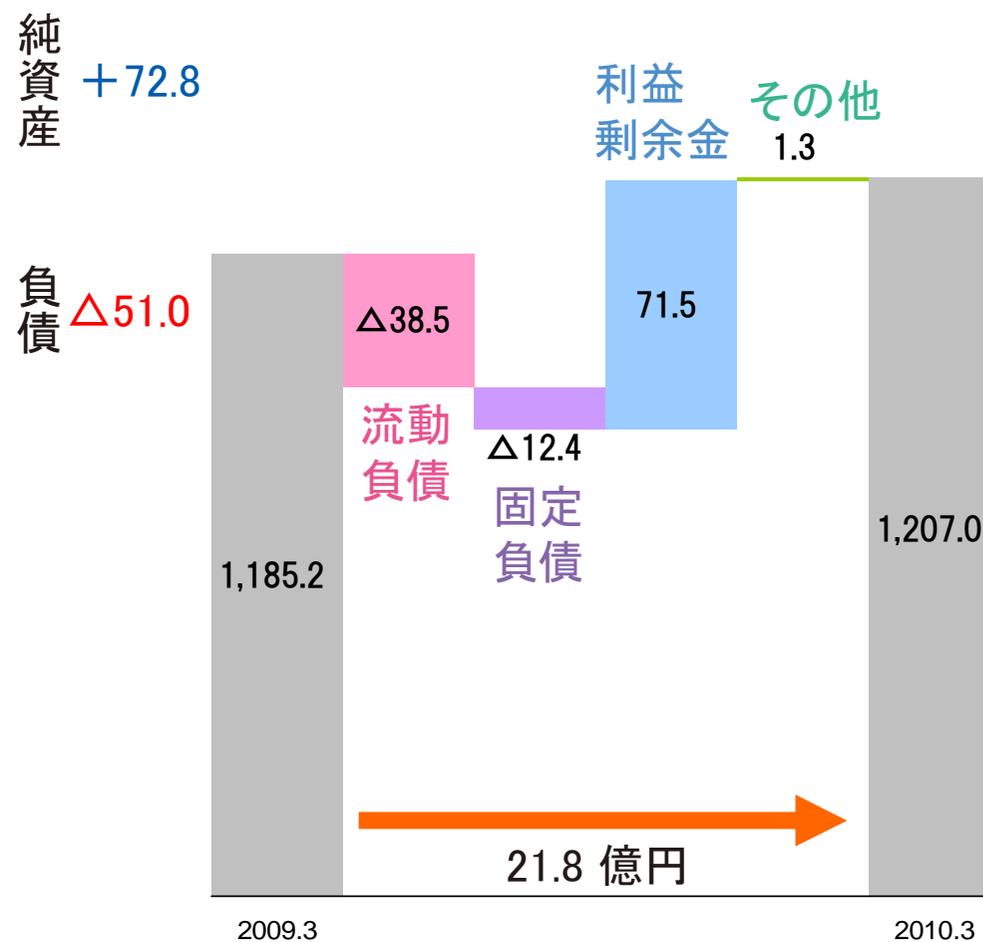


(単位: 億円)

資産の部



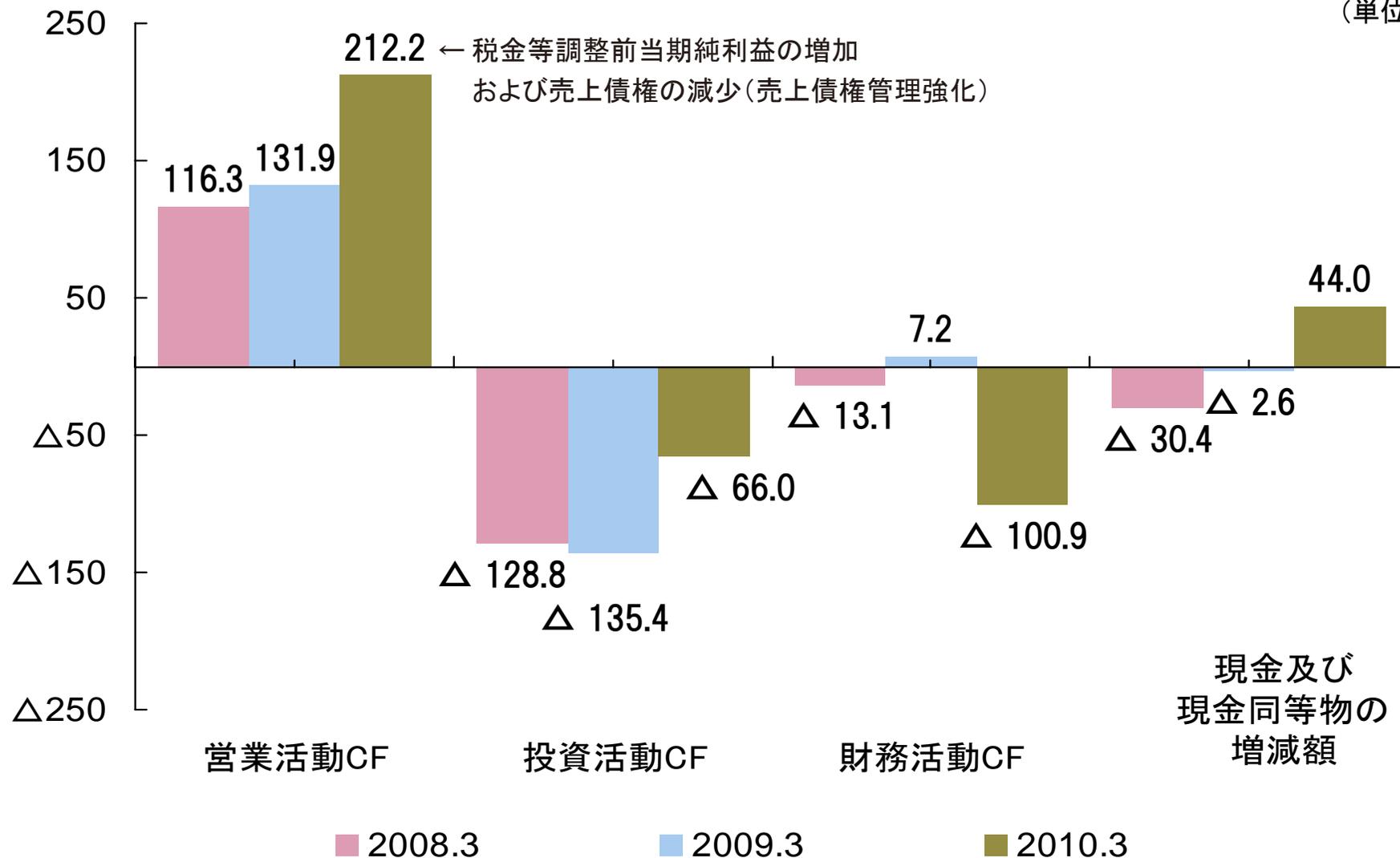
負債・純資産の部



キャッシュフローの推移



(単位: 億円)



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。

予想配当額



	中間	期末	年間	配当性向
2010年3月期 (予想)	25 円	31 円	56 円	29.4 %
年初予想(期末 25円)に対し 6円の増配 ※ 8期連続の増配を更新				
2009年3月期	24 円	26 円	50 円	31.9 %

- 免疫検査分野 HISCL-2000i用試薬ラインナップの拡充(全21項目)
- 新型インフルエンザ流行により、簡易検査キット(ポクテム)の売上が大幅に増加
- ドイツにてPOCT※製品販売サービス会社を完全子会社化(1月)
 - ▶ テレマーケティング等を活用した販売体制を確立
- 乳がんリンパ節転移迅速検査システムのルーチン稼働数増加(日本、欧州)
 - ▶ ライフサイエンス事業の拡大に向け、スペインに現地法人設立(1月)
- 血中循環がん細胞検出技術の臨床的有用性の検証に向け、国立がんセンター東病院と共同研究を開始(2月)
- 販売・サービス子会社シスメックス ベトナムを設立(3月)
 - ▶ 中部・南部では直接販売、北部では現地代理店のサポートを実施

※POCT:

Point of Care Testingの略で、患者さんのベッドサイドや開業医、また救急現場など、あらゆる場所で迅速で簡便に、精度の高い診断ができる検査

所在地別売上高



● 所在地別売上高
(外部売上)

(単位:億円)

		2010年3月期		前年同期		伸長率	
			構成比		構成比	(円)	(現地通貨)
売上高		1,161.7	100.0%	1,118.4	100.0%	103.9%	—
所在地別	米州	234.4	20.2%	233.6	20.9%	100.3%	108.6%
	欧州	364.4	31.4%	353.8	31.6%	103.0%	112.7%
	中国	118.4	10.2%	101.1	9.0%	117.1%	126.0%
	AP	58.4	5.0%	53.8	4.8%	108.5%	116.9%
	日本※	385.9	33.2%	375.8	33.6%	102.7%	102.7%

※韓国、台湾、モンゴル等含む

● 為替レート

(単位:円)

	10.3期	前年同期
1US\$	92.9	100.5
1EUR	131.2	143.5
1RMB	13.6	14.6
1SG\$	65.1	70.1

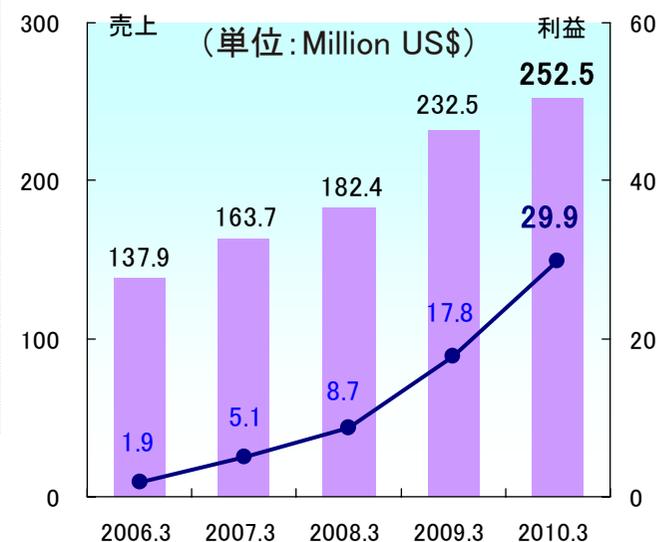
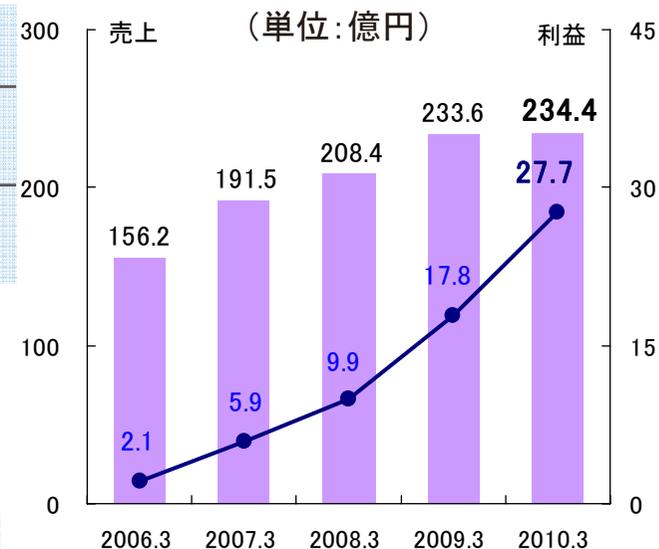
米州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

	2010年3月期	前年同期	前年同期比
売上高	234.4	233.6	100.3%
営業利益	27.7	17.8	155.1%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 108.6%、営業利益 167.9%



● ヘマトロジー分野において継続伸長し増収

- ▶ 米国・カナダでは現地通貨ベースで10%以上の増収
- ▶ 中南米は4Qよりシステム製品を中心に回復基調
- ▶ 血液凝固・尿分野では代理店販売が低調

● 北米での直販化の伸展と試薬売上増加により営業利益が大幅に増加

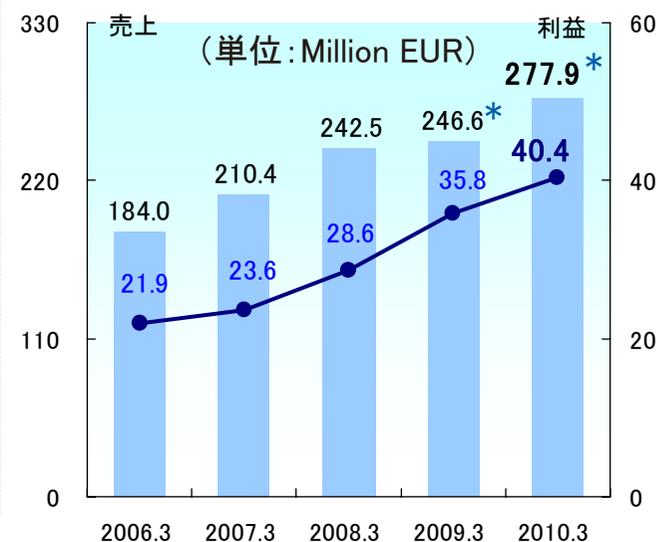
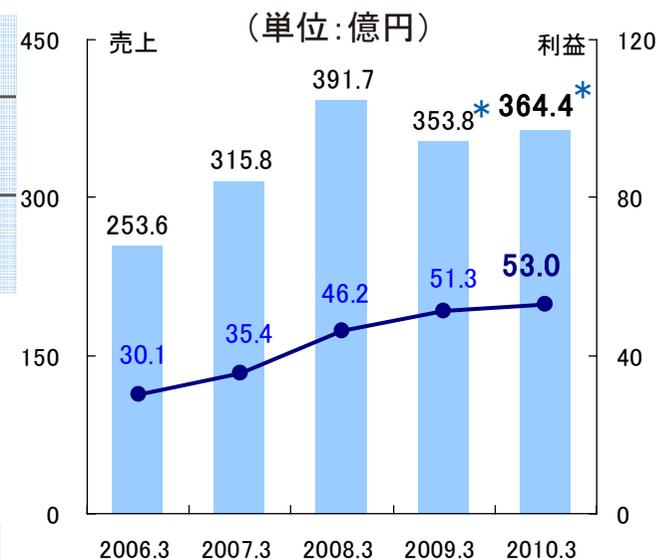
欧州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

	2010年3月期	前年同期	前年同期比
売上高	364.4	353.8	103.0%
営業利益	53.0	51.3	103.3%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 112.7%、営業利益 113.0%



● 直販化が順調に推移し増収

- ▶ 4月より直販化を開始したベネルクスが売上に貢献
- ▶ フランス、イギリスでのヘマトロジー分野売上が増加一方で、イタリア、スペインでの販売が低調
- ▶ 血液凝固分野で売上が増加

● 直販化の伸展と試薬売上の増加により営業利益が増加

■ 売上高

● 営業利益

中国における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

	2010年3月期	前年同期	前年同期比
売上高	118.4	101.1	117.1%
営業利益	27.5	13.0	210.3%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 126.0%、営業利益 226.2%



● 医療需要の拡大に伴い、大幅な増収

- ▶ 販売サポートの推進によりヘマトロジー上位機種の上売が増加
- ▶ 代理店活用により、血液凝固、尿分野での売上が増加

● 売上の大幅な伸長と代理店販売による固定費比率の低下により、営業利益が大幅に増加



■ 売上高

● 営業利益

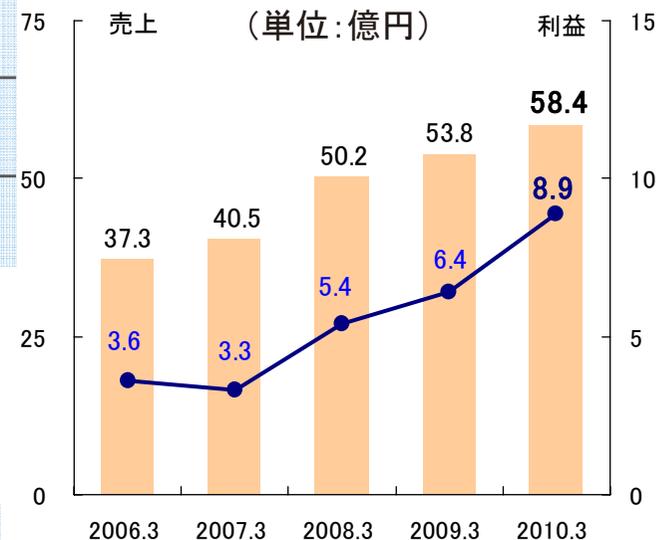
APにおける取り組み(所在地別)



(単位:億円)

	2010年3月期	前年同期	前年同期比
売上高	58.4	53.8	108.5%
営業利益	8.9	6.4	139.0%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上高 116.9%、営業利益 150.0%



● 新興国(東南・南アジア)において、ヘマトロジー分野での売上が増加

- ▶ 試薬売上が継続的に伸長
- ▶ 小型5分類装置(XSシリーズ)、3分類装置の売上が大幅に増加
- ▶ オセアニアは前期に大型案件があり減収

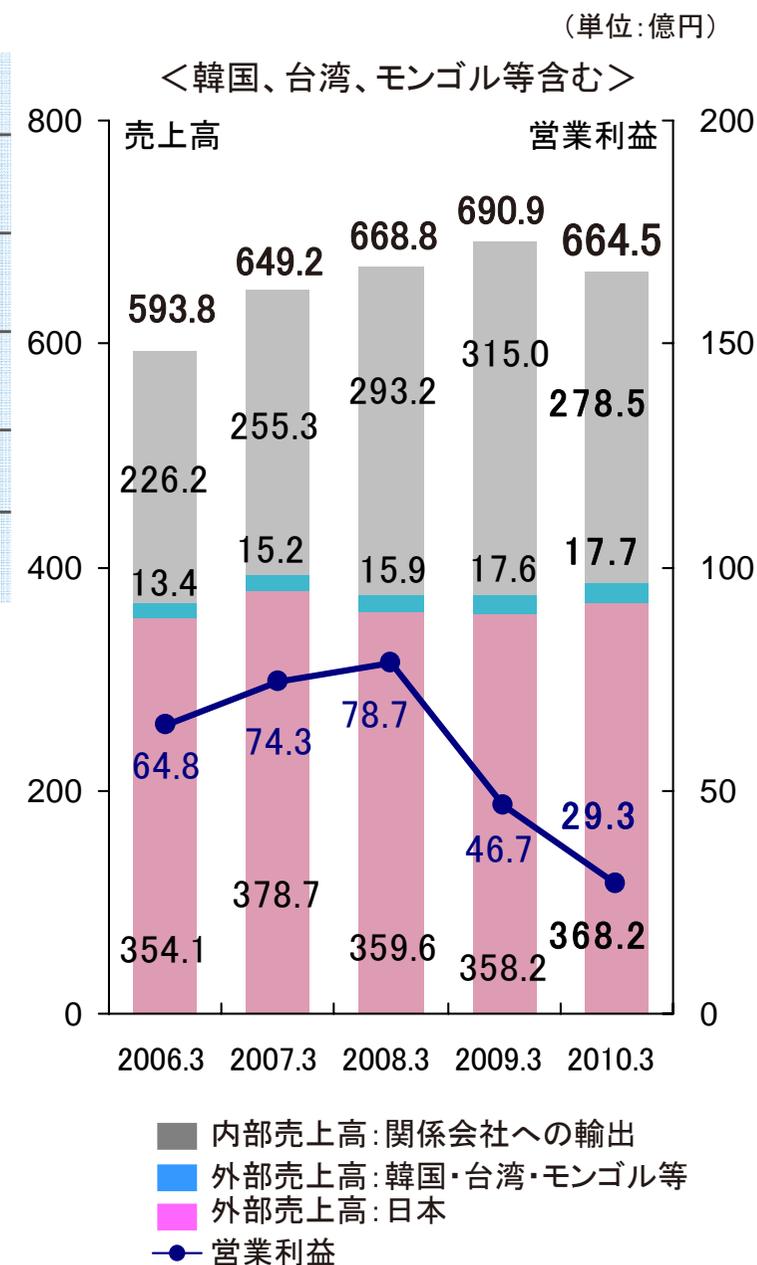
● 試薬売上の増加と販管費の抑制により、営業利益が大幅に増加

日本における取り組み(所在地別)



(単位:億円)

		2010年3月期	前年同期	前年同期比
売上高		664.5	690.9	96.2%
外部	日本	368.2	358.2	102.8%
	韓国・台湾・モンゴル等	17.7	17.6	100.7%
内部		278.5	315.0	88.4%
営業利益		29.3	46.7	62.8%



● 日本は厳しい市場環境の中、増収

- ▶ 新型インフルエンザ流行により簡易検査キットの売上が大幅に増加
- ▶ ヘマトロジー分野での案件獲得は好調
- ▶ 尿分野でのシステム製品の売上が増加

● 為替換算により、グループ関係会社(海外)への内部売上が減少し、減収減益

Chapter 2

2011年3月期 業績予想

● 経済危機からの回復基調

- ▶ 政府主導の経済復興支援
- ▶ 中国を中心とした新興国での経済成長と需要拡大

● 公的医療への投資増加

- ▶ 米国 医療制度改革法案が可決
 - 保険加入 3,200万人増加(2014年以降)と医療機器メーカーへの課税(2013年以降)
- ▶ 中国 医療制度改革を継続(2009年3月 全人代にて2011年までに8,500億元投入を発表)
 - 2009年度 中央政府支出は1,277億元
 - ヘルスケア関連 2010年予算 8.8%増加
- ▶ 日本: 医療費抑制政策の緩和
 - 2010年4月の診療報酬改訂は10年ぶりにプラス

● 堅調なヘルスケア企業

- ▶ 検体検査関連企業の業績は堅調
- ▶ グローバルメジャーによるM&Aと異業種からの参入拡大

アジアフォーカスの強化



アジアでの基盤構築完了

- 販売サービスネットワークの構築
- 品揃えの拡充
- 試薬の現地生産化
- 学術啓蒙活動の推進

- ★ 現地法人
- 地方拠点
- ▲ 駐在員事務所



市場の高成長に加え、
当社の強みを活かしたソリューションを提供

販売サービスネットワーク

ヘマトロジーでのブランド力

上位市場:

先進国同等のソリューション提案

中下位市場:

今後の検査レベル向上へ対応した
販促活動

所在地別 通期業績予想



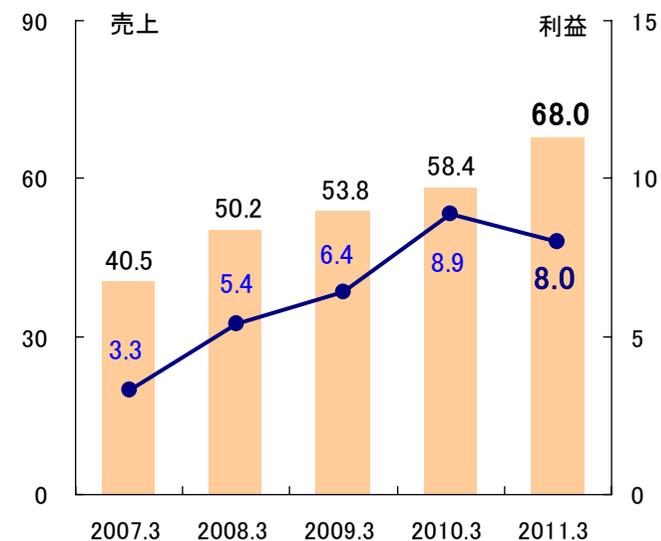
中国

- 代理店を活用した総合サプライヤーとしての活動強化
 - ▶ ヘマトロジー5分類装置を中心とした販売促進
 - ▶ 血液凝固、尿、生化学分野での品揃えの拡充
 - ▶ ソリューション提案の推進(学術、ISO認証サポート)



AP

- 地域特性に応じた販売活動の強化
 - ▶ 上位市場へのソリューション提案販売促進
 - ▶ ヘマトロジー5分類装置へのアップグレード推進
 - ▶ 血液凝固、尿分野における販売強化

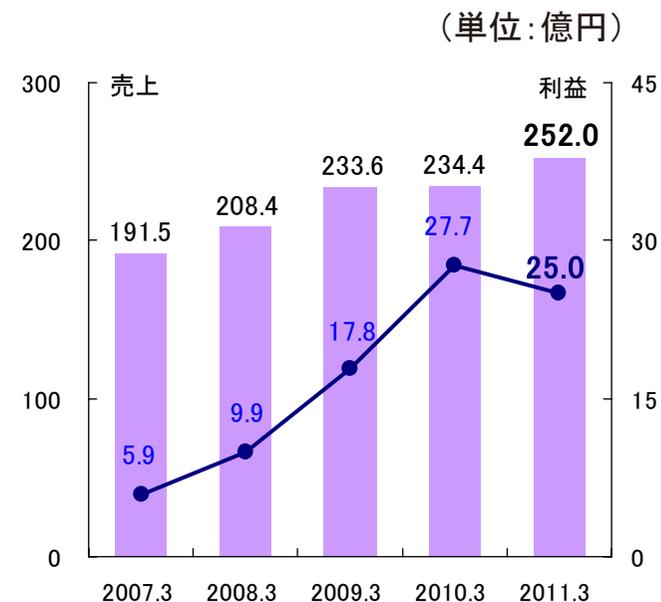


所在地別 通期業績予想



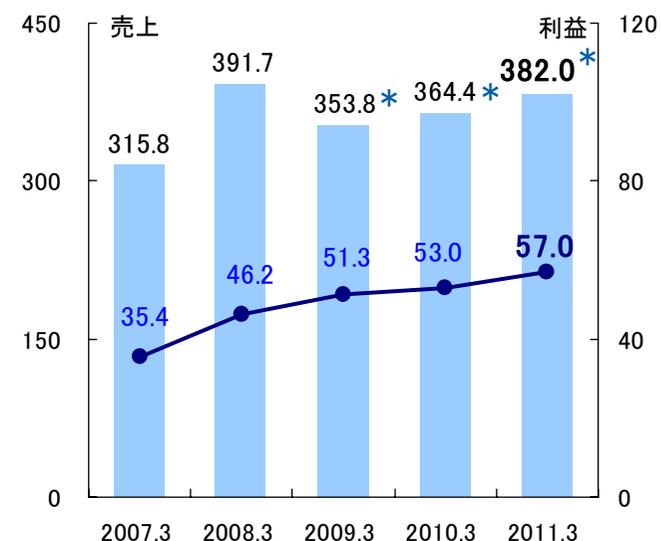
米州

- 検査センター、IHN(統合ヘルスケアネットワーク)を中心としたヘマトロジー分野での販売強化
- 市場シェア拡大に伴う試薬売上の増加



欧州

- 地域特性に応じた販売活動の強化
 - ▶ 先進国: ソリューション提案販売の推進
 - ▶ 新興国: 販売サービス体制強化によるシェア拡大
- POC、ライフサイエンスでの事業拡大



* リース会計方針変更等含む

所在地別 通期業績予想

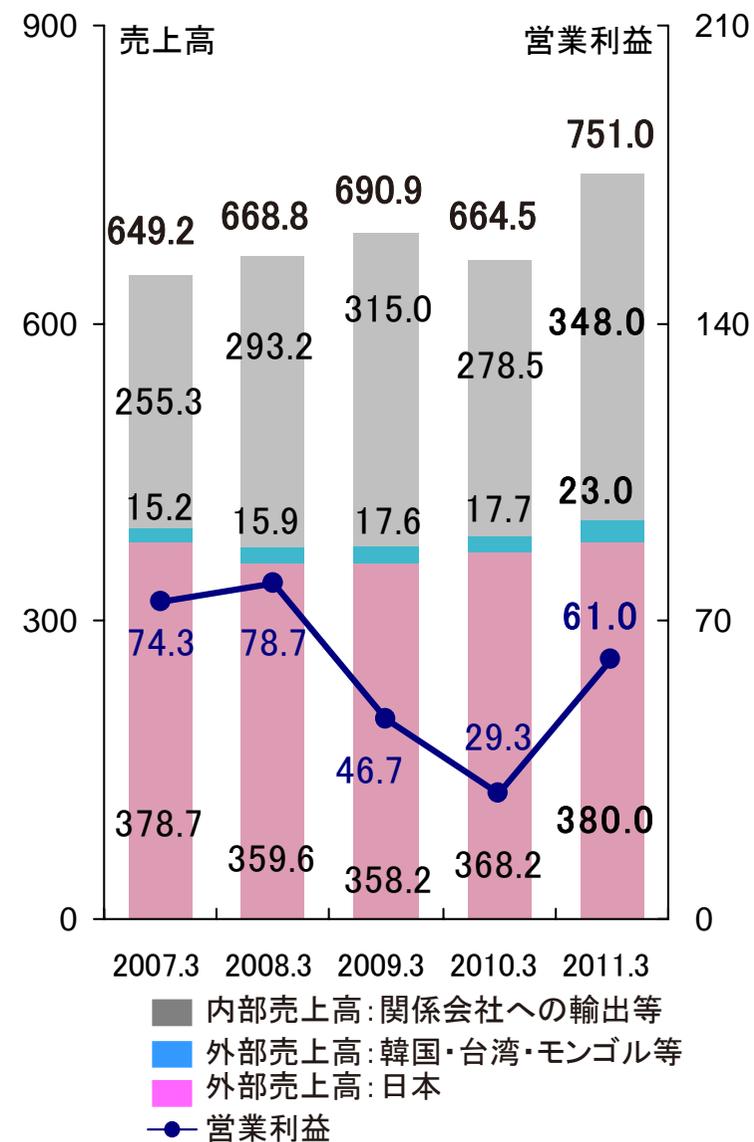


(単位:億円)

日本

- 総合サプライヤーとしての活動強化
 - ▶ ヘマトロジー、血液凝固分野での持続的な成長
 - ▶ 免疫分野での試薬項目拡大
 - ▶ POC分野での販売促進
 - ▶ 細菌分野での品揃え拡充

- ライフサイエンス領域での市場導入強化



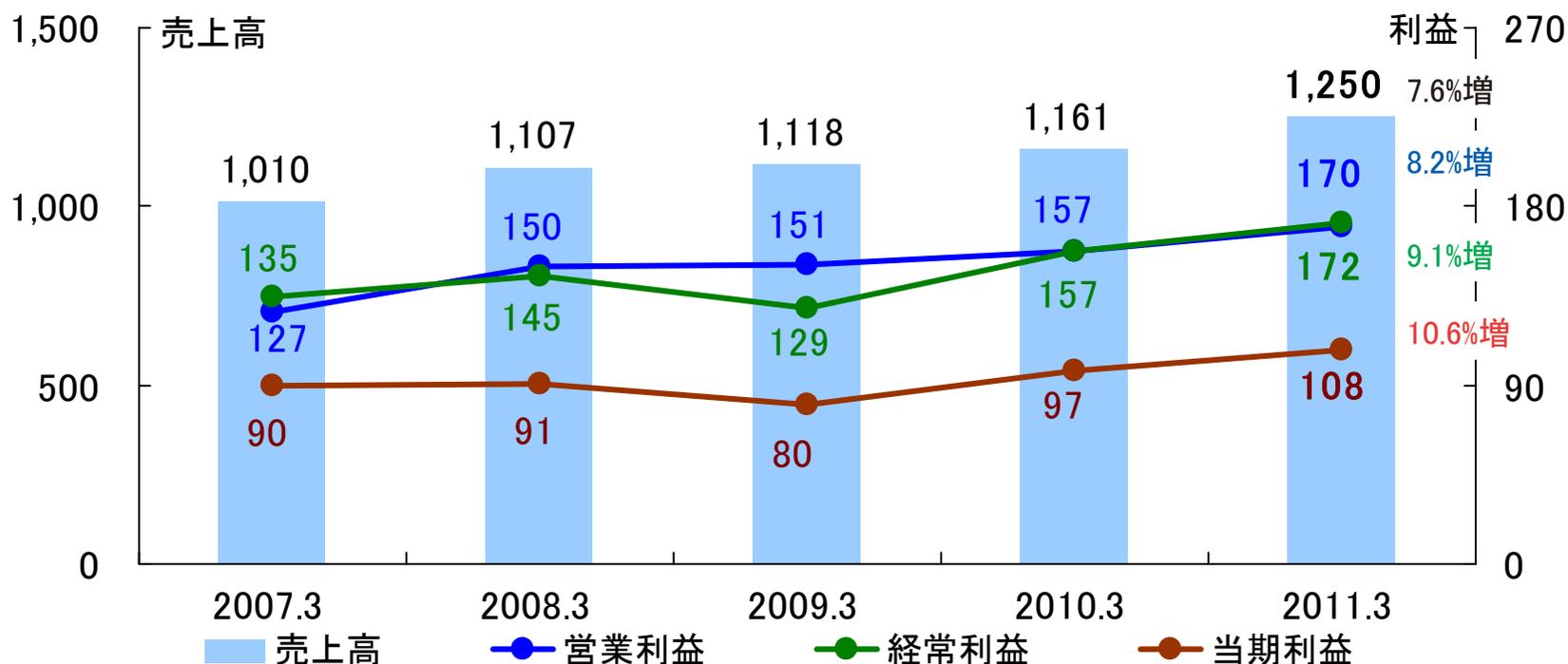
連結 通期業績予想



2011年3月期 連結業績予想						
● 売上高 :	1,250 億円	● 営業利益 :	170 億円	● 当期純利益 :	108 億円	
		● 営業利益率 :	13.6 %	● 当期純利益率 :	8.6 %	
投資計画	● 設備投資 :	60 億円	● 減価償却費 :	70 億円	● 研究開発費 :	121 億円

想定為替レート: 1US\$ = ¥90 1EUR = ¥125
 (2010年3月期実績: 1US\$ = ¥92.9 1EUR = ¥131.2)

(単位:億円)



予想配当額



	中間	期末	年間	配当性向
2011年3月期 (予想)	28 円	28 円	56 円	26.6 %
2010年3月期 (予想)	25 円	31 円	56 円	29.4 %

年初予想(期末 25円)に対し 6円の増配
※ 8期連続の増配を更新

We Believe the Possibilities.

シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社 IR・広報部

・電話: 078-265-0500

・メールアドレス: info@sysmex.co.jp

・URL: www.sysmex.co.jp